

資格認定委員会より

1. 認定心理士について

平成30年度第3回（通算第171回）認定心理士資格認定委員会が平成30年8月4日、第4回（通算第172回）同委員会が、10月13日に開催されました。両委員会を合わせて、9月30日までに受けつけた973件について審査し、914件を合格、44件を保留、15件を不合格としました。また、第3回までの保留等について追加資料の整った17件を再審査し、11件を合格、2件を保留、4件を不合格としました。この結果を受け10月15日時点での平成30年度の累計で、初回審査件数は2,554件、総審査数は2,598件、合格件数は2,526件、資格取得者は2,054名となりました。その結果、資格取得者は累計58,331名となりました。今後の認定委員会の開催予定日は平成30年12月15日（土）、平成31年2月16日（土）です。

2. 認定心理士（心理調査）について

両委員会で、第3回までの保留等について追加資料の整った5件について再審査し、4件を合格、1件を保留としました。この結果を受け、10月15日時点での平成30

年度の累計で、初回審査件数は56件、総審査数は63件、合格件数は53件、資格取得者は47名となりました。その結果、資格取得者は累計98名となりました。

また、両委員会では、10月5日までに大学から申請のあったカリキュラム認定55件について審査しました。

3. 認定心理士の会について — オンライン支部会と各種イベント

認定心理士の会は、平成30年10月15日時点で会員数は3,894名になりました。本会には八つの地方支部会が設置されていましたが、国内の会員だけでなく、海外在住の会員のご要望をうけ、新たに9番目の支部会としてオンライン支部会を設置しました。オンライン支部会は、国内外の会員にインターネットを介して、会員間の相互の連携を密にし、認定心理士の資質と技能の向上をはかるための機会を提供していきます。

本会は、平成30年度には、前の号でご報告した7月31日までに合計6件のイベントを開催してきましたが、それ以降10月30日までに、「買い物にひそむ心理学」（九州・沖縄支部会公開シンポジウム、8月11日、JR博多シティ会議室）、「身近で役立つ心理学」「未

来を創る心理学の活かし方」（中国・四国支部会市民公開シンポジウム、10月13日、14日、東広島市市民文化センター）、「発達障害と生きる社会 — その機序と支援について —」（北海道支部会、10月20日、札幌国際大学）、「心理学から『化粧』行動を考える！ — なぜ人は化粧をするのか —」（関東支部会第2回セミナー、10月28日、日本大学文理学部）を開催しました。今後の予定等については、日本心理学会のホームページの「大会・行事案内」のなかの「認定心理士の会イベント」をご覧ください。

4. 「シチズン・サイコロジスト奨励賞」について

本賞は、認定心理士有資格者で、日本心理学会の会員になり、社会において優れた活動を行い、人びとの心の健康と福祉の増進に寄与した人を顕彰するもので、第1回の表彰が2019年度に行われ、その前年度に募集が始まります。自薦、他薦、また、団体による応募も可能です。日本心理学会のホームページの「学会賞」のなかの「シチズン・サイコロジスト奨励賞」をご覧ください。

（資格担当常務理事・日本大学教授 岡隆）

編集後記

からだに関する内容を取り上げたく、今回の特集を企画しました。第一線でご活躍の方々にご寄稿いただいたことで、担当者としての責をそれなりに果たせたのではと安堵しています。他方で、紙幅の都合から、心身関係に関する他のテーマを含められなかったのが残念であり、反省点です。身体性やVRに関する研究・応用などをはじめとして、からだに関する多様な心理学が今後も本誌で取り上げられるのを楽しみにしています。（手塚洋介）

編集委員（五十音順）

編集委員長
副委員長
委員

川口 潤	名古屋大学
大久保 亜	専修大学
漆原 宏次	北海道医療大学
大江 朋子	帝京大学
金井 嘉宏	東北学院大学
河原 純一郎	北海道大学
北崎 充晃	豊橋技術科学大学
後藤 和宏	相模女子大学
清水 由紀	埼玉大学
下津 咲絵	京都女子大学
且直 直子	帝京科学大学
手塚 洋介	大阪体育大学
宮谷 真人	広島大学

担当常務理事

心理学ワールド [84号] 2019年1月15日発行

年4回発行（1月、4月、7月、10月）

発行人—横田正夫

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—新日本印刷

制作—(株)新曜社